

各実行委員
各単産青年部 殿
各県実行委員会

日本青年学生平和友好祭実行委員会
(公 印 省 略)

「第30回被戦地オキナワ青年の旅」の開催について

青年共闘運動の前進に向けた連日の活動に敬意を表します。

「台湾有事」を口実に南西諸島方面での基地機能の強化が進められています。これに対して、平和運動の一部にも「専守防衛」論に後退し、軍事力が平和を守るといったような立場・主張に実質的に陥る傾向が見られます。しかし、79年前の沖縄戦を振り返ると、「軍隊は住民を守らなかった」という民衆の立場からの教訓をあらためて思い起こさざるを得ません。そして、その教訓は現代の世界を考える上でも私たちに重要な示唆を与えています。戦争が起きれば前線に立たされるのは青年であり、戦争協力を強いられるのは労働者です。「平和」を守り、実現するのは軍事力なのか、それとも国境や国籍の壁を超えた民衆による連帯と団結なのかが問われています。この問いに向き合う上で、民衆を巻き込んで行われた沖縄戦の実相をまなぶことの意義はますます大きくなっています。さらに、5・15 平和行進や辺野古での新基地建設反対のたたかいに参加するなかで、労働組合が反戦平和のたたかいに取り組む意義についても考え合う機会とします。多くの仲間の参加を呼びかけます。

記

1. 名 称 第30回被戦地オキナワ青年の旅
2. 日 程 2024年5月17日（金）～5月21日（火）
3. 内 容
 - ・5月17日（金）
琉球新報ホール（平和行進結団式会場）で集合
嘉数高台から海兵隊普天間基地視察
結団式および夕食交流会
 - ・5月18日（土）
5・15 平和行進に参加
読谷村で戦跡や基地のない村づくりの努力のフィールドワーク
 - ・5月19日（日）
南部戦跡で平和学習（ひめゆり資料館、アブチラガマ、沖縄戦の講話）
 - ・5月20日（月）
道の駅かでなから米空軍嘉手納基地視察
辺野古で座り込みに参加
海上からの新基地建設現場の視察
夕食交流
 - ・5月21日（火）

分散会・解団式／ホテルで解散

※上記は変更になる可能性があります。

※団全体での学習と交流も重要な目的です。全日程参加を原則とします。

4. 参加費用 ①プログラム費用（¥45,000-）

貸切バス料金、資料代、平和行進参加費、ひめゆり資料館およびアブチラガマ入場料金・ガイド代金、会議室料金、講師謝礼・カンパ、5月18日、19日、20日の昼食代、5月17日、18日、19日、20日の夕食代が含まれています。参加人数によって上記の費用が変動する場合があります。

②宿泊費（¥30,000-）ツインまたはトリプル、朝食込み

・5月17日～19日（3泊）

ホテルニューセンチュリー（「基地の街」コザにある老舗ホテルです）

沖縄市胡屋2-1-43 TEL：098-933-5599

・5月20日（1泊）

ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城（首里城に近いホテルです）

那覇市首里山川町1-132-1

※シングルルームを希望する場合はホテルが定める宿泊費を別途でいただきます。また、禁煙・喫煙、いびきなど部屋割りの際に留意する必要がある参加者は申し込み用紙にその内容を記入してください。ただし、ホテルの空室状況によっては希望に添えられない場合があります。

③振込先

参加費の振込先は以下になります。振込にて支払う場合は5月13日（月）までにお手続きをお願いします。振込ではない場合は、「旅」の初日の結団式の際に領収書と引き換えでの受け渡しをお願いします。

振込先 中央労働金庫本店営業部（普通）1118384

口座名 日本青年学生平和友好祭

（ニホンセイネンガクセイヘイワユウコウサイ）

5. 集 合 「5・15 沖縄平和行進」の結団式の会場で集合します

・場 所 琉球新報ホール（那覇市泉崎1-10-3）

那覇空港からタクシーで10分ほどで到着します

・日 時 5月17日（金）14：50

6. 解 散 分散会と解団式の後に解散します

・場 所 ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城

那覇空港までタクシーで30分ほどで到着します

・日 時 5月21日（火）11：00

6. 参加申込
- ・参加者を集約し、同封の「参加申し込み」に記入のうえ、事務局まで FAX または E メールにて連絡してください。氏名は宿泊施設への報告が必要ですので、必ずフリガナをふってください。
 - ・参加申し込み用紙には、往復ともに出発空港名と便名、到着・出発時間を記入してください。
 - ・参加者全体の確定後、5月7日を目途に事務局から県実または労組あてに①参加費用の請求書、②参加のてびき、③事前学習資料をお送りします。複数のあて先に請求及び発送を希望する場合は、申し込みの際に名前、住所、連絡先をお知らせください。

- ①旅行代金の請求書 参加人数分の費用の総額で請求
- ②参加のてびき 各参加者に配布する冊子
- ③事前学習資料 単組・県実行委員会などでの事前学習用

平和友好祭事務局 東京都文京区大塚 3-28-7 林野会館 2階
TEL 03-3943-4871
FAX 03-3943-4877
E-mail jlsy@basil.ocn.ne.jp

7. 集約期限
- ・第1次 4月18日(木)
 - ・最終 4月25日(木)

※上記の集約期限を過ぎても、飛行機・ホテルの空きがあれば追加で参加申し込みが可能ですので、事務局まで連絡をください。

8. そのほか
- ・5月中旬の沖縄は梅雨入りの時期です。過去には「旅」の5日間の日程を通じてひたすら土砂降りが続いた年もありました。雨具（合羽、タオルなど）や着替えの準備をお願いします。一方、5月の沖縄は晴れると気温が高く、蚊が多くいる点に留意をお願いします。雨天・曇天でも紫外線が強いため、日焼け対策が必要です。ただし、これらの条件も過去の沖縄戦の追体験、学習の一環であることを念頭に置いて参加してください（宿泊ホテルには有料のコインランドリーと乾燥機が設置されています）。
 - ・沖縄戦の追体験でガマ（鍾乳洞の自然洞窟）に入ります。また、平和行進やフィールドワークで長距離を歩きます。歩きやすい靴と服装、懐中電灯と軍手の用意が必要です。
 - ・宿泊施設、見学施設、食事中、バスの車内では、それぞれの施設で定められている「新型コロナウイルス」感染対策へのご協力をお願いします。

以上

第 30 回被戦地オキナワ青年の旅（5 月 17 日～21 日）参加者

番号	氏名（よみがな）	性別	年齢	労組・団体名（役職）	連絡先
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

県・労組 _____ 責任者氏名 _____

請求書発送先 _____

資料発送先 _____

電話番号 _____

5 月 17 日（金）那覇に到着する飛行機の便名と到着時間（ _____ ）

5 月 21 日（火）那覇を出発する飛行機の便名と到着時間（ _____ ）

※参加者が 15 人を超える場合は用紙をコピーしてください。

※連絡先は携帯電話番号を記入してください。集合や緊急の連絡などに必要です。

※期限 4 月 25 日（木）FAX 03-3943-4877 / E-mail jlsy@basil.ocn.ne.jp